

## パチボー・スロタン号による老人福祉施設キャラバン 実施報告

篠原菊紀教授によるこの実験の結果、パチスロを遊技している人は認知機能低下が起これにくくなったり、パチスロ経験者の方が未経験者よりも遊技中の脳活動が活発になることや、幸福度が高く、老いの自覚が小さいことなどの特徴が見られたということなどを公的なデータとして活用・発表することが可能になりました。

そこで、以上のような実証調査データを科学的な根拠として、両団体では、昨年、大型路線バスを改造してカラオケルームと子供たちのための家庭用ゲーム機を載せて被災地支援を行った「パチボー・スロタン号」をパチスロ機が載せられるようにさらに改造し、高齢者の福祉施設を慰問するという社会貢献活動に役立てていくことといたしました。



この「パチボー・スロタン号」による老人福祉施設キャラバンは、現在のところ以下の3箇所の施設を巡回し、それぞれの施設の皆様に喜んでいただきました。

■社会福祉法人末広会（埼玉県川口市）

施設名：特別養護老人ホーム「春香苑」

慰問日：平成25年6月29日（土）～6月30日（日）



■社会福祉法人養和会（東京都八丈島町）

施設名：養護老人ホーム「八丈老人ホーム」

特別養護老人ホーム「第二八丈老人ホーム」

慰問日：平成25年7月17日（水）～7月20日（土）



■社会福祉法人成仁会（岩手県大船渡市）

施設名：養護老人ホーム「富美岡荘」

慰問日：平成25年8月10日（土）～8月11日（日）



今後、年内に合計10箇所を目標に慰問する予定となっています。